

中央審査委員特別賞

ビー玉がすべらないで転がるには
～クッキーのはこでピタゴラそうちにチャレンジ～
東京都 白百合学園小学校 3年 小林 美怜

講 評

ピタゴラ装置の連想から、いろいろな形の箱の中でビー玉を転がしたときの転がり方（軌跡）を調べたいという発想をもとにした研究です。箱の形を長方形以外のものにして、中に仕切りを入れ、ビー玉の転がり方を予想し、図に表します。実際に具体物で確かめ、その結果をまとめています。図形についての関心や知識・技能が生かされた研究であり、優れた算数のレポート作品となっています。作者が算数の活動を楽しんでいるようすが目に浮かびます。

中央審査委員会